

館名	戸坂公民館（広島市）	
事業名	れいわのみんなプロジェクト part. 2	
趣旨	子供たちが地域に伝わる民話や言い伝えを知ること、地域への愛着心を育む。そのために、「戸坂の民話」を活用して演劇を上演し、コミュニケーション能力を培い、社会への参画を活性化する。	
特徴	<p>○年間を通してプロジェクトを展開し、公民館の内外で活動を展開している。</p> <p>○地域住民や学校、団体、NPO、企業等と連携・協働して、公民館事業の推進体制を構築している。</p> <p>○参加者アンケートをもとに、講師と事業内容や運営方法について協議し、次回以降の活動の見直しを行っている。</p> <p>○事業に関わった地域住民から、「今後も協力したい」といった声があり、大人の理解が子供たちの参画にもつながり、多世代が関われる事業の展開を心がけている。</p>	
事業の様子	 <p><b>【東区公民館ネットワーク事業】</b> 戸坂地域をテーマに創作劇を披露。</p>	 <p><b>【公民館祭り1】</b> 子供たちによる演劇の完成披露。</p>
	 <p><b>【公民館祭り2】</b> 子供たちによる演劇の完成披露。</p>	 <p><b>【舞台小道具制作体験講座】</b> 演劇の舞台となった桜御前神社の見学。</p>

活動実績	<p>1 実施体制 公民館を事務局、地域在住や市内で活動している劇制作者を指導者として、地域住民の協力を得ながら劇脚本・演出を手作りし、地域の子供が出演する民話演劇を制作し、公民館まつりで披露する。</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 東区公民館ネットワーク事業（平和イベント）（5月） 「戸坂からあの日の声を」と題して、原爆と戸坂地域の歩みをテーマに創作劇を披露した。</p> <p>(2) 演劇体験・レクリエーション講座（6月） 子供たちが演劇に親しみながら交流した。</p> <p>(3) フィールドワーク（登山）（7月） 民話子供演劇の舞台となる松笠山を散策し、昔の戸坂地域を想像した。</p> <p>(4) 被ばく体験講話会での平和劇の披露（8月） 創作劇「戸坂からあの日の声を」を披露した。</p> <p>(5) 「第46回戸坂公民館まつり」での発表 民話子供演劇を披露し、地域住民や来場者の方に民話を通して戸坂地域の歴史を紹介した。</p> <p>(6) 舞台小道具制作体験講座 地元企業から講師を招いて木工や舞台づくりの基礎を学び、舞台小道具（箱馬）を制作した。</p> <p>(7) 世代間交流会 シアター（演劇手法）ゲームで交流をしながら、戸坂地域に長く暮らす方から昔話を聞いた。</p>
成果と課題	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の民話や歴史を知り、イベントで演劇を披露する体験を通して、地域への愛着を深めることができた。</li> <li>・演劇を通して、地域住民に歴史や文化等を知ってもらう機会を提供することができた。</li> <li>・地域住民や団体、NPO、企業等と連携・協働して、公民館事業の推進体制を構築できた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の参画者が固定化する傾向にあるため、学校等と連携しながら広報活動を行うとともに、地域住民や新たな外部団体との連携・協働について検討する。</li> <li>・演劇の小道具や衣装、講師の謝金、広報に係る費用等、事業費の工面や運用を工夫していく必要がある。</li> </ul>
連絡先	<p>戸坂公民館 〒732-0016 広島県広島市東区戸坂出江2丁目10-26 電話：082-229-3110 E-mail：<a href="mailto:hesak-k@cf.city.hiroshima.jp">hesak-k@cf.city.hiroshima.jp</a></p>